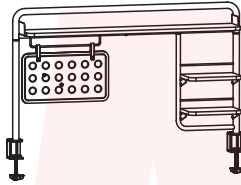


THANKO

Version 1.00 sa

取扱説明書

型番: DEMUHDSBK



保証期間: 購入日より12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止 (してはいけない内容) を示します。



強制 (実行しなくてはならない内容) を示します。

- ・怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告

●本製品の取り扱いについて

子どもだけで使わせたり、小さなお子様やペットの手の届くところで使わない
事故・怪我の原因。



落としたり、衝撃を加えたりしない
破損の原因。

取扱説明書に記載されている用途以外には使わない
怪我の原因。

注意

●使用上の注意事項

お手入れの際は、ベンジン、シンナー、アルコール、灯油などの溶剤や薬品類、磨き粉などは
使用しない
ひび割れ・変色の原因。

過度な負荷をかけない
破損の原因。

次のような場所で使用したり保管しない

- ・直射日光のあたる場所
 - ・浴室などの湿気の高い場所
 - ・水気の近く
 - ・振動の多い場所
 - ・発熱機器・火気の近く
- ひび割れ・変色・変形・脱落・破損・火災の原因。



振動のある場所に設置しない
転倒・破損・怪我の原因。

耐荷重以上の物をのせない
転倒・破損・怪我の原因。

室内専用のため、屋外や水のかかる場所で使用しない
破損・劣化の原因。

注意

●使用上の注意事項

各部品はしっかりと説明書の通りに取り付ける
事故・怪我の原因。



丈夫で平らで安定した水平な場所に取り付ける
転倒・破損・怪我の原因。

必ず本体が垂直な状態で使用する
転倒・破損・怪我の原因。

●故障かな?と思ったら



○お問い合わせ・修理をご希望をされる場合
support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。
←左図のQRコードを読み取り、空メールを送信することも可能です。

○自動返信が来ない場合
送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上で送付ください。

○不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上で送付ください。

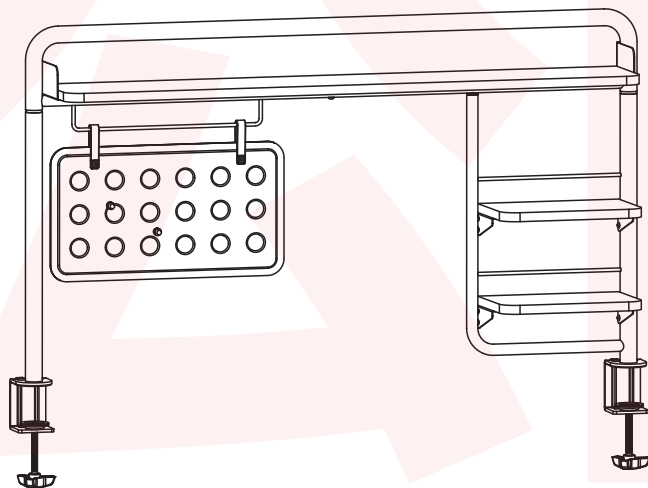
送付先 | 〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
宛て名 | EL 内 サンコーサポート宛
問い合わせ | 03-3526-4328 (月~金 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 18:00 土日祝日を除く)
support@thanko.jp

◆仕様 ※仕様は予告なく変更する場合がございます。

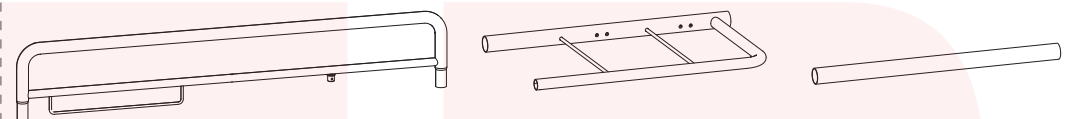
サイズ	本体:幅1150×高さ640×奥行230(mm) ※クランプ取り付け時、最大高さ830mm
重量	約8.6kg
取付け可能厚み/奥行/幅	厚み:約15~65mm/奥行:約65mm/幅:1200mm以上
耐荷重(静荷重)	棚板(大):約10kg 棚板(小):各約5kg フェルトボード:約3kg
材質	合成樹脂化粧パーティクルボード/アミノアルキド樹脂塗装/鉄/エポキシポリエステル
セット内容	パイプフレーム(大)×1、パイプフレーム(中)×1、パイプフレーム(小)×1、棚板(大)×1、棚板(小)×2、クランプ×2、クランプ用保護シール×2、棚板取り付け金具(大・左用)×1、棚板取り付け金具(大・右用)×1、棚板取り付け金具(小・左用)×2、棚板取り付け金具(小・右用)×2、フェルトボード×1、フェルトボード用マグネット×2、フェルトボード取り付け紐×2、フェルトボードナット×2、小ネジ×30、クランプ取り付けネジ×4、フェルトボードネジ×2、天板固定ネジ×1、Oリング×1、六角レンチ×1、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より12ヶ月

※記載しているもの以外は付属しません。
 ※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。
 ※小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。
 ※異常を感じたらご使用をやめてカスタマーサポートまでご連絡ください。
 ※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。
 ※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。
 ※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

【完成図】



◆内容品 / 各部名称



パイプフレーム(大)×1

パイプフレーム(中)×1

パイプフレーム(小)×1



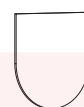
棚板(大)×1



棚板(小)×2



クランプ×2



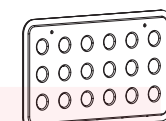
クランプ用保護シール×2 棚板取り付け金具(大・左用)×1 棚板取り付け金具(大・右用)×1



棚板取り付け金具(小・左用)×2



棚板取り付け金具(小・右用)×2



フェルトボード×1



フェルトボード用マグネット×2



フェルトボード取り付け紐×2



フェルトボードナット×2



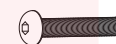
小ネジ×30
(うち1つは予備)



クランプ取り付けネジ×4



フェルトボードネジ×2



棚板固定ネジ×1



Oリング×1



六角レンチ×1

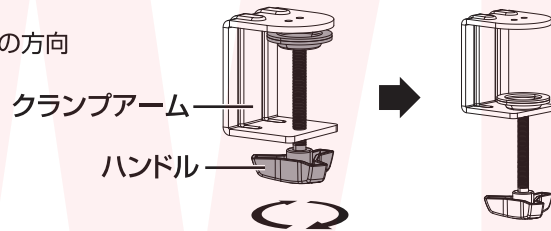
◆本体の組立て



- ・組立ては広い場所でおこなってください。
- ・指や手を挟まないように注意してください。
- ・水平で鋭利なものがない場所でおこなってください。

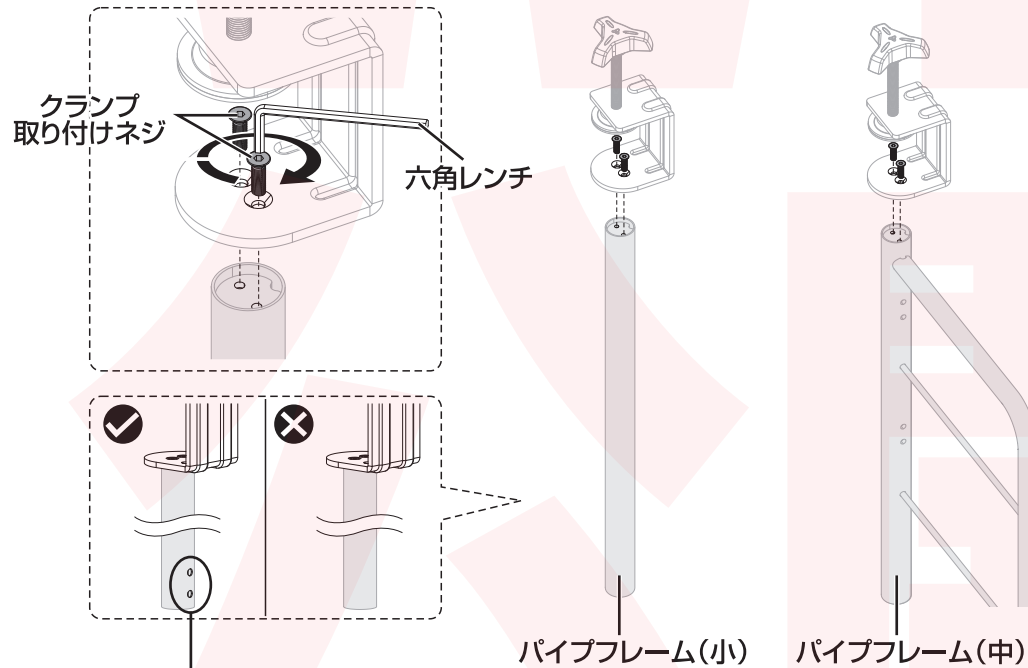
1. クランプの幅を広げる

クランプの下にあるハンドルを、右図の矢印の方向に回し、クランプの幅を広げます。



2. クランプにパイプフレームを取り付ける

クランプの向きに注意し、クランプにある穴とパイプフレームの穴の位置を合わせます。クランプ取り付けネジを差し込み、六角レンチで締めてください。

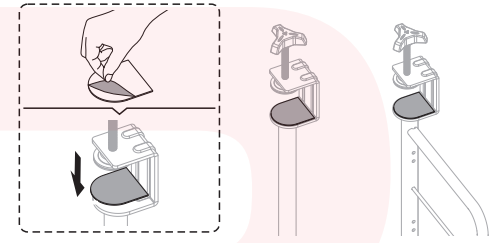


※パイプフレーム上部にある穴の向きを、クランプアームと同じ向きになるように取り付けてください。

◆本体の組立て(つづき)

3. クランプ用保護シールを貼る

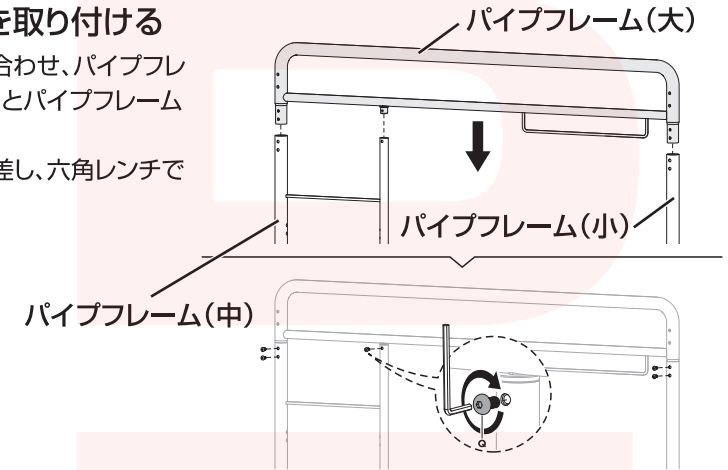
クランプにパイプフレームを取り付け、しっかりとクランプ取り付けネジが締まっていることを確認したら、上からクランプ用保護シールを貼ります。



4. 各パイプフレームを取り付ける

各パイプフレームの穴の向きを合わせ、パイプフレーム(大)を、パイプフレーム(中)とパイプフレーム(小)に差し込みます。

差し込んだ部分の穴に小ネジを差し、六角レンチで締めます。

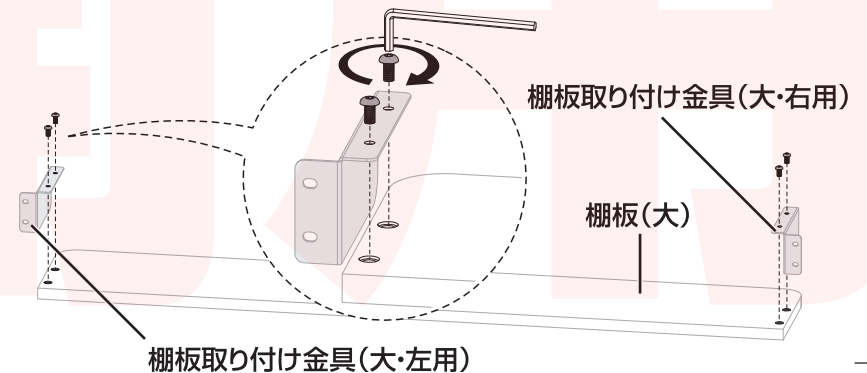


5. 棚板(大)に、棚板取り付け金具を取り付ける

棚板(大)の角に丸みがある方を奥にし、棚板取り付け金具の左用と右用を取り付けます。穴に小ネジを差し、六角レンチで軽く締めます。



※小ネジを強く締めすぎると、パイプフレーム(大)に取り付ける際に上手くはまらないことがありますので、棚板取り付け金具が外れない程度に軽く締めてください。



◆本体の組立て(つづき)

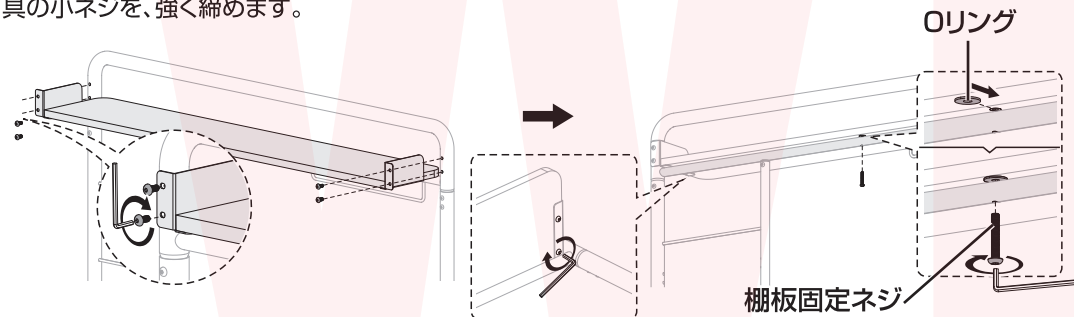
6. 棚板(大)をパイプフレーム(大)に取り付ける

棚板(大)を、パイプフレーム(大)にはめ込み、棚板取り付け金具とパイプフレーム(大)の穴の位置を合わせます。

穴の位置を合わせたら、各穴に小ネジを差し、六角レンチで締めます。

棚板(大)の裏側中央部分に穴があるので、Oリングを挟むような形で棚板固定ネジを差し、六角レンチで締めます。

【5.棚板(大)に、棚板取り付け金具を取り付ける】の工程で、軽く締めていた棚板(大)と棚板取り付け金具の小ネジを、強く締めます。



7. 棚板(小)に棚板取り付け金具を取り付ける

棚板(小)の角に丸みがある方を奥にし、棚板取り付け金具の左用と右用を取り付けます。

穴に小ネジを差し、六角レンチで軽く締めます。

棚板(小)は2枚あるので、2枚とも取り付けてください。

※小ネジを強く締めすぎると、パイプフレーム(小)に取り付ける際に上手くはまらないことがありますので、棚板取り付け金具が外れない程度に軽く締めてください。

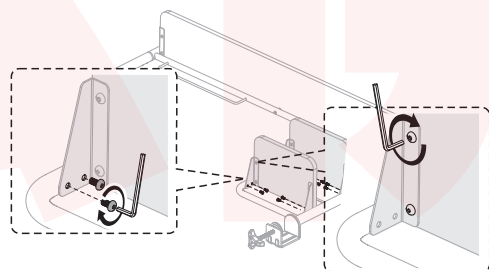
8. 棚板(小)をパイプフレーム(中)に取り付ける

パイプフレーム(中)の内側にある穴に棚板(小)に取り付けた棚板取り付け金具の穴の位置を合わせます。

各穴に小ネジを差し、六角レンチで締めます。

【7.棚板(小)に、棚板取り付け金具を取り付ける】の工程で、軽く締めていた棚板(小)と棚板取り付け金具の小ネジを、強く締めます。

これで組立ては完了です。各ボルトがしっかり閉まっているか確認してください。



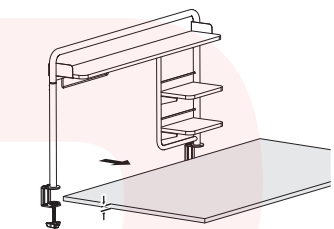
◆使用方法

1. クランプの幅を調整し、天板に差し込む

クランプをデスクなど取り付けたい天板の厚さより広くなるように調整し、天板に差し込みます。



- ※作業時はしっかりと両手で持ち、本体が倒れないようにお気をつけください。
- ※デスクフレームなどの突起物がない平らで頑丈な天板に取り付けてください。
- ※天板に締め付け跡が残る場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ※クランプは必ず奥まで差し込んでください。
- ※1人での設置が難しい場合、2人以上で行ってください。



天板の厚み
約15~65mmまで対応可能
(天板の素材によって変わります)

天板の奥行
65mm

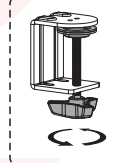
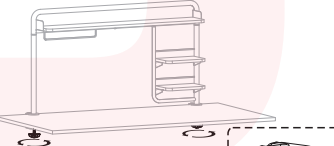
天板の幅
1200mm以上

2. クランプを締める

天板にクランプを奥までしっかりと差し込んだら、右図の矢印の方向にハンドルを回し、クランプを強く締めてください。



- ※設置中の転倒防止のため、1箇所ずつ固定してください。
- ※取り付け後は本体を少し揺すり、ずれたり外れたりせず、しっかり固定されているかを必ずご確認ください。



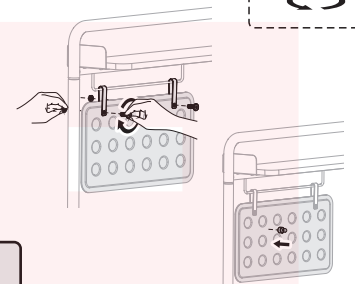
3. フェルトボードを取り付ける

パイプフレーム(大)にあるバーに、フェルトボード取り付け紐を通し、フェルトボードを挟む形で取り付けます。

フェルトボード取り付け紐の穴の位置を合わせ、前側からフェルトボードネジをしっかりと奥まで差し、後ろをフェルトボードナットで固定します。



- ※フェルトボード内部に鉄板が入っています。鉄板とフェルト生地との穴の位置にずれがある場合は、手で調整してください。
- ※レンチ(別売)を使用すると、締めやすくなります。



付属のマグネット
使用可

◆お手入れ方法

通常は乾いた布などで拭いてください。

汚れが目立つ場合は、薄めた台所用洗剤に浸した布を使用して拭いてください。汚れを拭き取ったら、乾いた布でもう一度拭き取ってください。



- ※お手入れの際は、ベンジン、シンナー、アルコール、灯油などの溶剤や薬品類、磨き粉などは使用しないでください。(ひび割れ・変色の原因)